

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	42° 2' 36.54"		
				経度	140° 5' 5.91"		
長磯橋 (フリガナ)ナガイソバシ	豊浜漁港線	北海道爾志郡乙部町字花磯					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
北海道乙部町	2017.2.9	日本海	有	一般道			


部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者				日本データサービス(株)		点検責任者		神尾友二	
点検時に記録					措置後に記録				
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)		措置後の判定区分		変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	II	うき・剥離・鉄筋露出	写真001,主桁11					
	横桁								
	床版	I							
下部構造		II	ひびわれ	写真004,下部工01					
支承部		I							
その他		II	防食機能の劣化	写真006,高欄・防護柵01					

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録				措置後に記録			
(判定区分)	(所見等)	予防処置として防護柵の塗装塗替を実施することが望ましい。		(再判定区分)	(再判定実施年月日)		
II							

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員			
1994年	18m	11.50m			
			起点	終点	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	41° 59' 21.5"		
				経度	140° 10' 3.78"		
黄金橋 (フリガナ)コガネハシ	鳴海牧場線	北海道爾志郡乙部町字富岡					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
北海道乙部町	2017.2.10	小茂内川	有	一般道			

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

			点検者	日本データサービス(株)	点検責任者	神尾友二	
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	I					
	横桁	I					
	床版	II	漏水・遊離石灰	写真003,床版01			
下部構造		II	ひびわれ	写真004,下部工01			
支承部		II	腐食	写真005,支承部101			
その他		II	腐食	写真006,高欄・防護柵01			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	予防処置として下部工ひびわれ補修が望まれる。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1992年	21m	6.50m
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>起点</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>終点</p> </div> </div>		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	42° 0' 49.2"		
				経度	140° 7' 53.4"		
目名2号橋 (フリガナ)メニゴウキョウ	目名川沿道路	北海道爾志郡乙部町字栄野					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
北海道乙部町	2017.1.6	女男川	無	一般道			

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者				日本データサービス(株)		点検責任者		神尾友二	
点検時に記録					措置後に記録				
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)		措置後の判定区分		変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	II	腐食	写真001,主桁01					
	横桁	II	腐食	写真002,横桁01					
	床版	I							
下部構造		II	ひびわれ	写真004,下部工01					
支承部		II	腐食	写真005,支承部101					
その他		II	変形・欠損	写真006,高欄・防護柵01					

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録			措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	予防処置として、下部工ひびわれ補修の実施が望まれる。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II				

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; text-align: center;">起点</div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">終点</div> </div>
1965年	8m	3.30m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	42° 0' 53.23"			
				経度	140° 8' 9.2"			
目名3号橋 (フリガナ)メサゴウキョウ		目名川沿道路	北海道爾志郡乙部町字栄野					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)		
北海道乙部町	2017.1.6	女男川	無	一般道				

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				点検者	日本データサービス(株)	点検責任者	神尾友二
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)		措置後の判定区分	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	I					
	横桁						
	床版						
下部構造		II	洗掘	写真004,下部工01			
支承部		I					
その他		II	うき・剥離・鉄筋露出	写真006,地覆01			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)			
点検時に記録			措置後に記録
(判定区分)	(所見等)	予防処置として橋台の洗掘防止処置の実施が望まれる。	(再判定区分)
II			(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">起点</div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 30%;">終点</div> </div>
1961年	5m	4.0m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	42° 0' 55.46"	
				経度	140° 8' 19.9"	
目名4号橋 (フリガナ)メヨコウキョウ	目名川沿道路	北海道爾志郡乙部町字栄野				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
北海道乙部町	2017.1.6	女男川	無	一般道		

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者				日本データサービス(株)		点検責任者		神尾友二		
点検時に記録				措置後に記録						
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)		措置後の判定区分		変状の種類		措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	II	ひびわれ	写真001,主桁01						
	横桁									
	床版									
下部構造		II	ひびわれ	写真004,下部工01						
支承部		I								
その他		II	ひびわれ	写真006,地覆01						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録			措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	定期的な維持管理が望まれる。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II				

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	起点		終点
1960年	6m	3.60m			

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。



橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	42° 0' 50.99"		
				経度	140° 8' 40.2"		
目名5号橋 (フリガナ)メゴウキョウ		目名川沿道路	北海道爾志郡乙部町字栄野				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
北海道乙部町	2017.1.6	女男川	無	一般道			

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者			日本データサービス(株)		点検責任者		神尾友二	
点検時に記録				措置後に記録				
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日	
上部構造	主桁	I						
	横桁							
	床版							
下部構造		II	洗掘	写真004,下部工01				
支承部		I						
その他		II	変形・欠損	写真006,地覆01				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録			措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	下部工の洗掘防止処置が望まれる。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II				

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1961年	6m	4.0m
起点		終点
		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	42° 0' 47.57"		
				経度	140° 7' 38.1"		
来拝橋 (フリガナ)ライハイバシ	目名川沿道路	北海道爾志郡乙部町字栄浜					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
北海道乙部町	2017.2.10	来拝川	無	一般道			

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者				日本データサービス(株)		点検責任者		神尾友二	
点検時に記録					措置後に記録				
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)		措置後の判定区分		変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	I							
	横桁	I							
	床版	I							
下部構造		I							
支承部		I							
その他		I							

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録			措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	損傷は確認されない。今後も経過観察を行う。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
I				

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>起点</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>終点</p> </div> </div>
2015年	30m	4.0m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	41° 58' 12.58"		
				経度	140° 8' 5.2"		
緑川橋 (フリガナ)ミドリカワハシ	緑町2号線	北海道爾志郡乙部町字緑町					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
北海道乙部町	2017.1.30	緑川	有	一般道			

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者				日本データサービス(株)		点検責任者		神尾友二		
点検時に記録				措置後に記録						
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)		措置後の 判定区分		変状の種類		措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	II	うき・剥離・鉄筋露出	写真001,主桁01						
	横桁									
	床版									
下部構造		I								
支承部		I								
その他		II	うき・剥離・鉄筋露出	写真006,地覆01						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	主桁、地覆の断面修復を行うのが望ましい。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1973年	5m	7.60m
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>起点</p>  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>終点</p> </div> </div>		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。



橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	41° 58' 11.99"		
				経度	140° 8' 5.25"		
上緑川橋 (フリガナ)カミトリカワハシ		緑町5号線	北海道爾志郡乙部町字緑町				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
北海道乙部町	2017.1.30	緑川	有	一般道			

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者			日本データサービス(株)		点検責任者		神尾友二	
点検時に記録				措置後に記録				
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日	
上部構造	主桁	I						
	横桁							
	床版							
下部構造		I						
支承部								
その他		II	舗装の異常	写真006,舗装01				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録			措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	主桁は補修済みで、路面については経過観察が必要である。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II				

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>起点</p>  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>終点</p> </div> </div>
1968年	3m	2.70m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。